



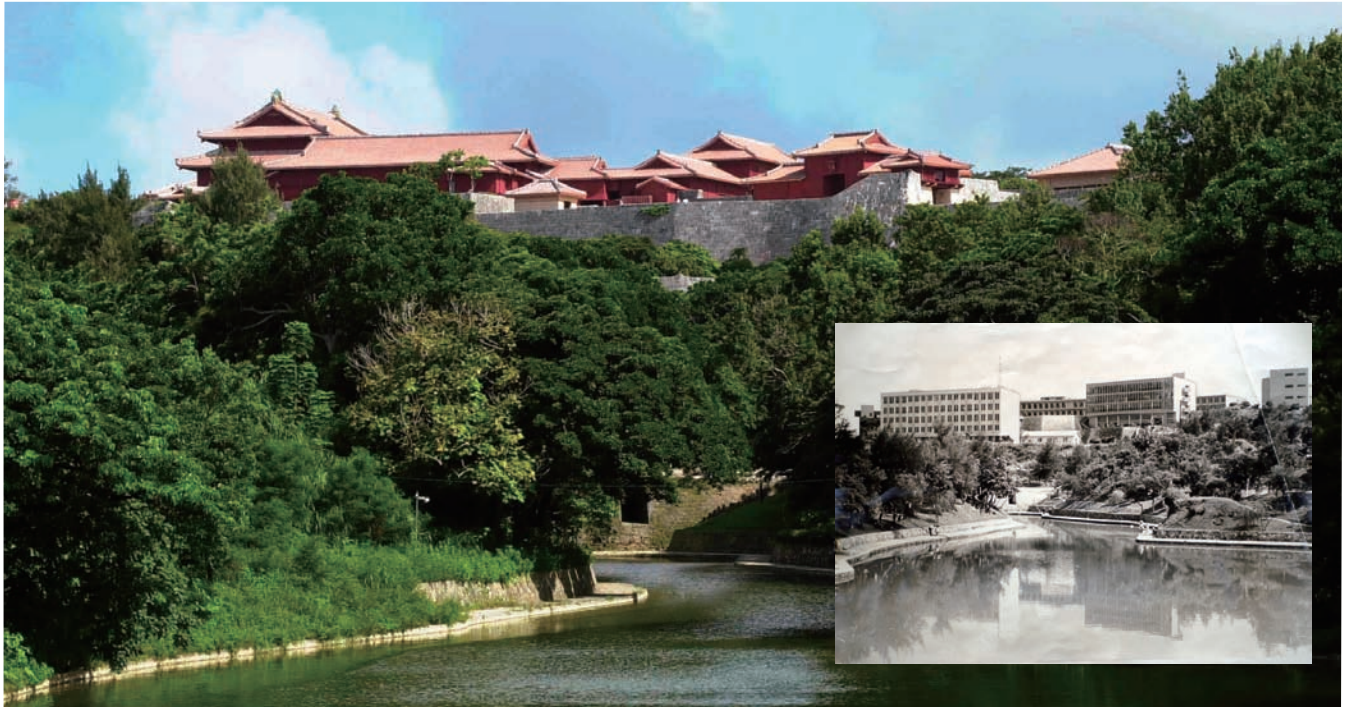
琉球大学

第 42 号

同窓会会報

Alumni Association University of the Ryukyus

2020年3月19日



火災前の首里城と在りし日の琉球大学首里キャンパス(1968年撮影)。琉球大学同窓会は首里城の再建を応援しています。(琉球新報社提供)

目次

■ 会長あいさつ	2	■ 第6回琉球大学ホームカミングデーを開催	22
■ 学長ごあいさつ	3	■ 2020年琉球大学賀詞交歓会	22
■ チャリティゴルフコンペを開催	4	■ 同窓会と琉大役員との意見交換会を開催	23
■ 2019年度定期総会・講演会・懇親会	5	■ 第48回沖縄の寮歌・大学の歌祭りに参加	23
■ 琉球大学支援事業	8	■ 母校情報	24
同窓会奨学事業の開始	8	琉球大学同窓生 JTA skycamp 体験	24
2019年度教員候補者選考試験対策講座を実施 ..	8	一般財団法人 徳明会	25
2020年度教員候補者選考試験対策講座計画表 ..	9	同窓会主催開学70周年記念米国視察研修	25
琉球大学への寄付	9	学部・学科同窓会	26
■ 教員候補者選考試験合格体験記	10	サークル活動報告	26
第1回同窓会主催留学生ホームビジットの開始 ..	11	首里キャンパス(1960年代写真)	27
■ 支部活動報告	12	■ 文芸投稿コーナー	28
■ 活躍する同窓生 インタビューと報告	18	■ 2019年度定年退職教員予定者	30
沖縄銀行頭取 山城正保	18	■ 会費納入等についてのお願い	30
那覇家庭裁判所所長 遠藤真澄	19	■ 2018・2019年度同窓会三役・名誉顧問・事務局長紹介	34
「第55回琉球新報賞」受賞祝賀会	20	■ 2018・2019年度琉球大学同窓会役員	35
■ 寄付情報	21	■ ご案内	36
琉球大学開学70周年記念事業募金活動	21	2020年度「定期総会」のご案内	36

会長あいさつ



琉球大学同窓会会長
(教育学部体育科 1966 年卒 14 期)

幸喜徳子

沖縄県では観光入域客数がハワイを超え、賑わいを見せるこの頃、同窓生の皆様お元気ですか。日頃より同窓会活動へのご支援、誠に有り難うございます。

今年は琉球大学開学70周年にあたり、同窓会でも大学への積極的な協力体制で臨んでいるところです。多くの同窓生より大学に対しご寄付頂き感謝致します。目標額にあと少しの処、引き続きご協力よろしくお願い致します。

昨年開催した講演会は、医学科同窓会のご活躍で盛会裏に終えることができました。琉球大学名誉教授の佐藤良也様、琉球大学医学科同窓会長の藏下要様 沖縄県医師会常任理事の田名毅様にご登壇頂き、素晴らしい内容の講演会となりました。特に県内でご活躍の医師の約半数が琉球大学同窓生、とのご報告は誇らしいことでした。

当会では昨年は新しい事業を二つスタートしました。3名の学生を対象に給付型奨学金を支給、海外からの留学生を対象に半日ほど一般家庭へ受け入れ、国際交流をして頂くホームビジット事業です。34名の留学生が参加し大好評でした。

同窓会が長年無償で開催している教員採用試験対策講座は2019年、受講生99名中47名が試験に合格しました。合格率は47.5パーセントで最高の合格率となり嬉しい限りです。

4月にはチャリティゴルフコンペを開催。元県知事、稲嶺恵一様に特別顧問、実行委員長に沖縄銀行頭取の山城正保様、その他役員に経済界の皆様をお願いし319名の参加を頂き盛会裏に実施できました。ご協力に心より感謝申し上げます。

一方、同窓会へのご寄付は昨年も、宮城悟様から100万円、匿名の方々からも多額を頂戴し有難いことでした。

今年7月の総会の折には沖縄県の「漁業」をテーマにシンポジウムを開催致します。西田学長や漁業現場でご活躍の方々をお迎えし沖縄の漁業の現在、将来展望について学びの場としたいと考えております。

今年は同窓会独自の琉球大学開学70周年記念事業として「ロサンゼルス視察研修ツアー」を企画しております。7億円の基金を創設下さった岸本正之様邸宅見学や講演会及び交流会、ビバリーヒルズ、ゲッティ博物館見学等多彩なプログラムを用意しお楽しみ頂きたいと思っております。同窓生他、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

今年も役職員一同協働し楽しい会活動を展開致します。更なるご支援をお願い申し上げ、併せて皆様のご健勝ご活躍を祈念し会長あいさつと致します。

学長ごあいさつ



開学 70 周年に向けて

琉球大学 第 17 代学長

西田 睦

2019（平成31）年4月1日付けで第17代学長として就任しました西田睦でございます。引き続き、同窓会と連携して、本学の発展に努めたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

琉球大学同窓会には、これまで、学生の課外活動支援金として多額のご寄付や、学生への教員候補者選考試験対策講座の無償開講等、多大なご支援をいただきました。さらに、今年度からは、給付型奨学金支援事業やホームビジット事業の実施など、支援の幅を広げていただいております。同窓会が大学と共に人材育成に取り組む理想的な形として、非常に意義深く、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

本学は、1950年（昭和25年）5月22日、首里城跡地に開学しました。米国のランドグラント大学の精神を強く継承してきた本学は、開学当初から、公開講座の開設や大学の研究成果を地域に普及する目的で「普及叢書」を刊行する等、地域貢献に取り組んできました。現在は、県や市町村等と連携した「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（大学COC事業、COC+）」等をはじめとする多くの地域貢献活動を推進しております。

このような取組が功を奏し、日本経済新聞社が実施した「大学の地域貢献度に関する全国調査2019」で、8位にランクインすることができました。7年前に初めてエントリーした際は200番以下のランク外であったものが、190位、41位と次第に上昇して、ようやくここまで来ました。地域貢献大学として皆で地道に努力をしてきたことが評価された結果だと考えています。

昨年10月31日未明、沖縄にとって象徴的存在である首里城正殿等が消失するという痛ましいできごとが起きました。開学の地が首里城跡地であったという歴史に鑑みても、たいへん残念であり心を痛めております。本学では、首里城再興学術ネットワークを立ち上げ、地域貢献大学という使命を果たすべく、学術的な立場から教職員が県民と協力して首里城の再興に貢献したいと考えています。

結びに、本学は、本年5月22日に開学70周年を迎えます。本学と卒業生、地域を結ぶキーパーソンという立場に居られる同窓会の皆様と共に、さらなる教育・研究活動、地域貢献活動の伸展を図り、地域社会や国際社会で活躍できる人材の育成を推進して参りますので、今後とも、末永いご支援をよろしくお願い申し上げます。同窓会のますますのご発展を祈念いたします。

2020（令和2）年2月吉日

チャリティゴルフコンペを開催

琉球大学同窓会主催のチャリティゴルフコンペが、2019年4月9日(火)に琉球ゴルフ倶楽部で開催されました。絶好のゴルフ日和の下、県内外から86組(午前46組、午後40組)、319名と多くの参加者が腕を競いました。

チャリティゴルフコンペ実行委員会の稲嶺恵一特別顧問(元沖縄県知事、(株)りゅうせき参与)の始球式により午前7時から開始し、午後は12時スタートで競技をしました。

当日は同窓会役員のほか山城正保沖縄銀行頭取が実行委員長、経営者協会他、多くの企業の皆様が顧問をお務め下さり盛会裏に開催することができました。

今回は協賛企業が88社におよび、多くの素晴らしい賞品を準備することができました。男女20位以内は上位賞のほか、今回はじめてシニアドラコン、一般ドラコン、女子ドラコン(各西、東、南)の賞を設けました。また、男女共通で10の飛び賞と6か所のニアピン賞を設けました。

プレーの結果、西原隆仁さんが見事優勝し、「JAL東京往



復ペア航空券」を獲得しました。優勝、準優勝、3位、4位、5位、10位、20位及び女子優勝、準優勝、3位とベストグロスは7月20日(土)に開催された同窓会定期総会・懇親会の場で表彰式・賞品授与が行われました。

今回のゴルフコンペ開催にあたり、多大なご協力をいただいた企業・団体・個人の皆様の心より感謝申し上げます。





2019年度定期総会・講演会・懇親会

2019年度定期総会・懇親会概要

2019年度の同窓会定期総会は7月20日(土)、那覇市のホテルロイヤルオリオンで開催され、会員52名の参加がありました。幸喜徳子同窓会会長のあいさつの後、議長と議事録署名人の選出があり、議長に福里重盛さんと仲松鈴子さんが選出され、議事録署名人には儀保博信さんと渡久山秀治さんが選出され、議事が進行されました。

第1号議案として「平成30年度会務報告」、第2号議案「平成30年度収支決算報告」、第3号議案「令和元年度事業計画(案)」、第4号議案「平成30年度収支予算(案)」について、それぞれ原案どおり異議なく承認されました。第5号議案「西暦の使用について(案)」も原案どおり異議なく承認されました。また、総会の中で今回初めて同窓会から給付型奨学金を支給した3名の学生の紹介がありました。

定期総会後の講演では沖縄の医療の現在、過去、未来について語られ74名の参加があり盛況でした。

引き続き開かれた懇親会は、「琉大逍遥歌」斉唱の後、同



窓会久米島支部から、西銘稔さん、儀間啓子さんによる「かぎやで風」で幕開けした後、来賓ご挨拶、功労者表彰に続きゴルフコンペ表彰が行われました。また、余興では新垣幸子さん、川上博久さんによる「支那の夜」、西銘稔さんによる「八重瀬万歳」が披露され大盛況でした。

会場は、連帯と交流の和やかな雰囲気の中で、今後ますます同窓会が活性化し発展していくことを確認していく場となりました。



株式会社 浦西石油

代表取締役 棚原 実

A 重油、軽油、灯油、各種潤滑油、アドブル等、
沖縄の燃料配達ならお任せください！

【エリア】沖縄本島内全域

小口 OK！

短期契約 OK！

県外業者の代行給油も承ります。

〒901-2102 沖縄県浦添市前田3丁目1番7号 TEL:098-877-7291 FAX:098-878-0150

2019年度講演会概要



佐 藤 氏
佐藤良也氏

同窓会は、7月20日の定期総会に合わせて、講演会「沖縄の発展を担って・その3～琉球大学医学部が沖縄に果たしてきた役割と今後の展望～」を開催しました。

島嶼県として長年医師不足に悩まされてきた沖縄に、琉球大学医学部が設立されて約40年が経過しました。これまで輩出した約3,200名余の医師のうち、その半数近くが県内で活躍し、現在県内の全医師数の約半数が琉球大学の卒業生となっています。

講演会では、田名毅沖縄県医師会常任理事を座長に、佐藤良也琉球大学名誉教授、藏下要同大医学部医学科同窓会会長の講演と三氏による鼎談で、琉大医学部の創設期から現在までの歩みと今後の沖縄において果たすべき役割について、それぞれの立場からお話いただきました。

佐藤氏は、琉大医学部医学科創設の経緯を説明。その中で、解剖体（献体）確保の課題解決のため「でいご会」を設立し、献体者の碑を建立したエピソードを紹介しました。また、地域枠の入学生が増加傾向にあり特化した研修プログラムの確立が求められること、歯科口腔外科学講座を琉大医学部が先陣を切って開設したことなどを講話くださいました。

藏下氏は、琉大医学部医学科創設期に入学した経験と、沖縄の医療を支える医師確保のための現状と取り組みを紹介。

介。県内外で活躍する琉大医学部出身者の共通項として「同窓生として一緒にやっという連帯感がある」とし、医学部のこれからについては、医学科の後輩学生には「琉球大学は南に開かれた大学。日本の端ではなく東アジアの中心の大学に在籍していることを自覚して」と話しているといい、沖縄科学技術大学院大学OISTとの連携も視野に入れるべきと語りました。

鼎談では、琉大医学部が2024年までに西普天間地区に移転予定であることを踏まえつつ、琉球大学ならではの研



藏下 要氏

究で独自色を出していくことの必要性や、同窓会は様々な分野で活躍する同窓生の橋渡しをする役目を担っていくこと、地元の産業と連携した地域貢献の重要性などの意見が交わされました。



田名 毅氏

お祝いに思い出に贈り物に

琉球大学ロゴマークグッズはいかがですか？

琉球大学オリジナル商品

沖縄プレミアムギフト

琉球大学農学部が開発した新酵母「R217」酵母を使用。琉球大学オリジナルの泡盛です。

琉球大学の泡盛 R217
(500 ml 30度)

1,800円(税込)

沖縄実力派カレー店・あじとやのオリジナルスパイス、春ウコン「琉大CL2号」を使った、スープキーマカレー。

琉球大学ロマン
基礎過程（中辛）
応用課程（辛口）

600円(税込)

お問い合わせ先
琉球大学生協 中央店

UNIV. CO-OP TEL : 098-895-6085
FAX : 098-895-4041

2018年度決算・2019年度予算概要

2018年度決算(単位:円)	
(1) 収入総額	42,524,824 円
うち会費収入	16,820,000 円
(2) 支出総額	18,530,971 円
①運営費	6,358,421 円
②事業費	12,172,550 円
(3) 繰越金額	23,993,853 円

2019年度予算概要(単位:円)	
(1) 収入総額	41,343,853 円
うち会費収入	14,900,000 円
(2) 支出総額	16,137,000 円
①運営費	7,022,000 円
②事業費	9,115,000 円
(3) 繰越金額	25,206,853 円

2019年度事業計画

年 月 日 (曜日)	事 業 計 画
2019年	6 月 5 日 (水) 教員候補者選考試験対策講座 (4 月 8 日開講 6 月／4 回開催)
	6 月 15 日 (土) ホームビジット開始 (6 月 30 日までの土日)
	6 月 17 日 (月) 監査 (2019 年度決算)
	6 月 25 日 (火) 三役会
	7 月 3 日 (水) 教員候補者選考試験対策講座 (7 月／4 回開催)、評議員会
	7 月 13 日 (土) 関西支部総会・懇親会
	7 月 16 日 (火) 同窓会主催奨学金授与・三役会
	7 月 20 日 (土) 2019 年度支部長会・定期総会・講演会・懇親会
	8 月 1 日 (木) 教員候補者選考試験対策講座 (8 月／9 回開催)
	8 月 10 日 (土) 宮古支部総会・懇親会
	9 月 20 日 (金) 三役会
	10 月 1 日 (火) 大学への寄付 (200 万円)
	10 月 26 日 (土) 関東支部総会・懇親会
	10 月 18 日 (金) 会報編集委員会
	11 月 9 日 (土) 九州・山口支部総会・懇親会
	11 月 15 日 (金) 会報編集委員会
	11 月 23 日 (土) 第 6 回琉球大学ホームカミングデー
	11 月 26 日 (火) 久米島支部総会・懇親会
	11 月 29 日 (金) 三役会
2020年	12 月 13 日 (金) 会報編集委員会
	12 月 19 日 (木) 同窓会主催奨学金授与
	1 月 6 日 (月) 琉球大学賀詞交歓会
	1 月 14 日 (火) 同窓会と琉大役員との意見交換会、三役会
	1 月 17 日 (金) 会報編集委員会
	1 月 31 日 (金) 会報編集委員会
	2 月 8 日 (土) 沖縄寮歌・大学の歌祭り
	2 月 14 日 (金) 会報編集委員会
	2 月 28 日 (金) 会報編集委員会
	2 月 29 日 (土) 八重山支部総会・懇親会
	3 月 19 日 (木) 会報 (第 42 号) 発行
	3 月 24 日 (火) 琉球大学卒業式
	4 月 3 日 (金) 琉球大学入学式、入会金納付案内
	4 月 8 日 (水) 2020 年度教員候補者選考試験対策講座開講式
	4 月 10 日 (金) 琉大岸本基金管理委員会
	4 月 15 日 (水) 岸本正之氏顕彰碑記念日
	5 月 22 日 (金) 琉球大学開学記念日

琉球大学支援事業

同窓会奨学事業の開始

2019年より同窓会では琉球大学に在籍する家計の困窮度が高い学生を対象に奨学金を給付し、人材の育成に寄与するとともに、貧困率の高い沖縄県における地域貢献も併せて果たすことを趣旨として、次の条件で奨学生を募集しました。

琉球大学に在籍する学部学生（外国人留学生は除く）。

家計困窮者で、かつ成績優秀者であること。また、他団体の給付型奨学金を受けていないこと（日本学生支援機構の給付型奨学金は除く）。

奨学金の給付年額、給付期間及び人数につきましては次のとおりです。

- (1) 給付年額 180万円（1人あたり60万円）
- (2) 給付期間 2019年4月～2020年3月までの1年間
（※7月と12月に半年分を一括給付）
- (3) 人数 3名

選考につきましては、琉球大学学長の推薦を受け、6月



（左3番目から）下門亜優さん、桑原千明さん、宇座 恩さん

19日に同窓会で審議・面談の上決定しました。

(4) 今回は次の学生が選考されました。

- ① 下門亜優（法文学部総合社会システム学科4年）
- ② 桑原千明（医学部医学科2年次）
- ③ 宇座 恩（工学部2年次）

2019 年度教員候補者選考試験対策講座を実施

同窓会では琉球大学学生及び卒業生を対象として、沖縄県等が実施する「教員候補者選考試験」対策として無料講座を開設しております。

昨年は4月10日から8月14日までの間、全26回（1次対策は週1回、2次対策は概ね2週間通し）にわたって実施しました。現場の職員指導や教員選考対策講座の経験豊富な同窓会講師陣により104名（うち受験者99名、延べ733名）が受講しました。そのうち47名（同窓会把握分）が最終試験に合格し、合格率47.5%（全受験者の合格率（12.6%）と過去5年間で最も高い合格率となりました。

本講座は、本年も次表のとおり開設する予定ですので、教



職を目指す多くの琉球大学学生及び卒業生が受講されるようご案内申し上げます。

2020年度教員候補者選考試験対策講座計画表

No.	開 催 日 (曜)	講座の内容	講師氏名	講師略歴	区分
1	4 月 8 日 (水)	開講式	大 嶺 和 男	元 高 校 長	一次試験対策
2	4 月 8 日 (水)	教員に求められるもの (選考の視点)			
3	4 月 15 日 (水)	県施策・教育施策等Ⅰ	新 垣 信 雄	元 高 校 長	
4	4 月 22 日 (水)	県施策・教育施策等Ⅱ			
5	4 月 28 日 (火)	一般教養Ⅰ・教職教養・練習問題	慶 田 喜 則	元 高 校 長	
6	5 月 13 日 (水)	一般教養Ⅱ・教職教養・練習問題			
7	5 月 19 日 (火)	一般教養Ⅲ・教職教養・練習問題	名 嘉 政 修	元博物館館長	
8	5 月 27 日 (水)	一般教養Ⅳ・教職教養・練習問題			
9	6 月 3 日 (水)	学習指導要領概説Ⅱ (高等学校)	慶 田 喜 則	元 高 校 長	
10	6 月 10 日 (水)	学習指導要領概説Ⅰ (小中学校)	山 田 稔	元小学校長	
11	6 月 17 日 (水)	教育法規Ⅰ・(基本法、演習)			
12	6 月 24 日 (水)	教育法規Ⅲ・(基本法、演習)	大 嶺 和 男	元 高 校 長	
13	7 月 1 日 (水)	教育法規Ⅱ・(諸法、演習)	山 田 稔	元小学校長	
14	7 月 8 日 (水)	教育法規Ⅳ・(諸法、演習)	大 嶺 和 男	元 高 校 長	
15	7 月 27 日 (月)	面接調書・自己アピール	大 嶺 和 男	元 高 校 長	二次試験対策・個別指導
16	7 月 28 日 (火)	論文試験①	諸 見 成 明	元小学校長	
17	7 月 29 日 (水)	論文試験②			
18	7 月 30 日 (木)	論文試験③			
19	7 月 31 日 (金)	論文試験④			
20	8 月 3 日 (月)	個人面接の傾向と対策	山 田 稔	元小学校長	
21	8 月 4 日 (火)	学習指導案	大 嶺 和 男	元 高 校 長	
22	8 月 5 日 (水)	模擬授業①	石 川 聡	元中学校長	
23	8 月 6 日 (木)	模擬授業②			
24	8 月 7 日 (金)	外国語・外国語活動及び面接 (小学校)	新 垣 治 男	元 高 校 長	
		英作文及び英語面接 (中学校・高校)	新 垣 信 雄	元 高 校 長	
25	8 月 11 日 (火)	模擬授業③	石 川 聡	元中学校長	
26	8 月 12 日 (水)	英文自己アピール文と面接指導	新 垣 治 男・新 垣 信 雄		

【時間】毎回18:00～19:30

【場所】50周年記念館多目的室(A・B)及び交流ラウンジ ※交流ラウンジは8月7日及び8月11日に併用使用

【連絡・問合せ先】琉球大学同窓会事務局 〒903-0213西原町字千原1番地 TEL098-895-8039 Fax098-895-8163

E-mail:dousou@jim.u-ryukyu.ac.jp 担当 事務局長 仲田洋一 書記 喜名 順子

琉球大学への寄付

2019年10月1日に開学70周年事業募金の一環として、大学に200万円を同窓会から寄付しました。



教員候補者 選考試験 合格体験記

教育学部 学校教育教員養成課程
教育実践学専修 4年次

又 吉 桃 香



この度は、家族や友人、先生方をはじめとするたくさんの方々に支えられ、晴れて小学校教員候補者選考試験に合格することができました。琉球大学同窓会の方々や教育学部の先生方、総合実践センターの先生方におかれましては、お忙しい中、大変充実した対策講座を開いてくださったことに心から感謝申し上げます。共に勉強してきた仲間や陰ながら応援してくれた両親の支えも大変心強く、本当にたくさんの方々のおかげで合格させていただいたことへの感謝の気持ちでいっぱいです。それでは、私が受験を通して体験したことを基に、同じ夢を描いている後輩たちへの参考になればという思いも込めつつ、僥越ながら合格体験記を述べさせていただきます。

まず始めに、小学校教員候補者選考試験の概要について簡単にご説明いたします。小学校教員候補者選考試験には、1次試験と2次試験があります。1次試験は小学校全科と教職教養、一般教養に関する知識を問う筆記試験、2次試験は面接、模擬授業、小論文、ピアノとリコーダーの音楽実技、マット運動と水泳の体育実技といった実技試験から構成されています。この試験形式からも分かるように、出題範囲がかなり広いため、試験内容や出題範囲をしっかりと確認し、計画的に対策を進めることが合格への近道です。

次に、私の勉強法について紹介します。私は1次試験から2次試験まで、同じ小学校を受験する仲間と勉強会グループを組んで対策を進めていました。1次試験では、「配点の高いものから優先順位をつけて勉強すると良い」という先輩のアドバイスを参考に、配点の高い順に小学校全科、教職教養、一般教養と順位付けを行い、勉強会のメンバーとカレンダーを見ながら1週間ごとに何を勉強するのかのスケジュールを組みました。スケジュールを基に、勉強会のグループで週に1～2回は集まり、お互いの進捗状況を確認、苦手なところの教え合い、情報交換ができたことでモチベーションを維持することができました。小学校全科は、参考書の問題や先輩方が残してくれた過去の模擬試験等を活用して各自で勉強し、わからないところは勉強会のメンバーで教

え合いました。教職教養は、琉球大学同窓会の講座を活用したり教育学部の先生方に開設講座を開いていただいたりしながら、内容理解に努めました。沖縄県の教員候補者選考試験では、2次試験の小論文も含め沖縄県独自の教育施策からの出題も多いため、沖縄県の試験に対応した形で対策していただける琉球大学同窓会の講座やそこで頂いた資料は、試験対策に非常に役立ちました。2次試験の実技の対策は、自己採点ができる1次試験とは異なり、他者の視点から見てもらう必要がある種目ばかりなので、1次試験が終わってからは週に4～5日はグループで集まって対策を行いました。特に模擬授業や小論文、面接の練習は、仲間と対策を行うことで他者の教育観にふれ、自分自身の教育観を見直すきっかけともなるため、試験だけでなく合格後にどのような教師を目指すかを考える上でもとても貴重な経験となりました。

最後に、これから教員候補者選考試験を受ける方へ伝えたいことが2つあります。まず1つ目は、採用後に自分がどのような教員になりたいのかということまで見据えながら対策を行うことです。私は、1次試験から試験のための勉強にはならないよう、採用後を見据えながら対策を行うことを心がけました。そうしたことで、より教職に関する理解を深めることができ、2次試験の小論文や面接においても、知識を踏まえて自分の考えを述べることができたと感じました。単に試験対策として取り組むよりも、モチベーションの維持もしやすくなると思います。2つめは、周りの人々とのかかわりを大切にすることです。共に受験に励む仲間や先生方などの周りの人と関わることで、試験に関する様々な情報交換ができるだけでなく、自分とは異なる視点からのアドバイスがもらえたり、モチベーションを維持したりすることができます。さらに、ここでの関わりは、採用後にまでつながるものであり、教員になってからも支え合うことのできるものとなると思います。このような周りの人々との関わりも大事にしつつ、4月からは、日々子どもたちと共に成長していくことのできる教員を目指していきます。

第1回同窓会主催 留学生ホームビジットの開始

～あなたもホストファミリーに!～

今年度初めての取組として「第1回留学生ホームビジット」を開催しました。琉球大学と琉球大学同窓会の共催によるものです。6月15日(土)～6月30日(日)の土曜日と日曜日に計6日行われました。初日の6月15日(土)には、琉球大学50周年記念会館にて開始式が行われ、幸喜徳子同窓会会長より「祖国を離れて琉球大学で学ぶ留学生の良き思い出づくりになるように」と挨拶がありました。

今年度新規の取組で留学生の募集期間は2週間。短い期間にもかかわらず、留学生34名から応募があり、受け入れのホストファミリーとして21名の協力を得ることができました。

ホームビジットは、琉球大学で学ぶ留学生が日本や沖縄の伝統や文化への関心を高め、地元の家庭や生活環境に触れ、大学での生活では味わえない家庭や地域についてより深く知る機会となります。

今年初めての取組であり、訪問先は家庭に限らず、ホストファミリーと留学生に任せられていました。ホストファミリーが予め訪問先やメニューを提案、留学生の意向を参考に当日のプログラムを決めていきます。

主な訪問先は、美ら海水族館等の観光地、今帰仁城跡、勝連城跡、識名園等の世界文化遺産、ひめゆりの塔、平和祈念資料館等の戦跡。ドライブやクルージング、ショッピングとその内容は多種多様でありました。また、地域子供会の行事への参加や慰霊の日のイベント等への参加などもあつ

たようです。また、ホームビジット本来の家庭への招待も半数程あり、家庭料理と一緒に作ったり、自前の畑やクルーザーでのランチ等、その家庭ならではのおもてなしがあったようです。留学生にとって貴重な経験、良き思い出になったと思います。

琉球大学には現在約300名の留学生が在籍し、出身国は11カ国にもわたります。今回の取組が留学生から大変好評であったことから、来年度(2020年度)も実施予定になっています。反響も大きく、留学生の応募者も増えることが予想されますので、ホストファミリーを大々的に募集したいと考えています。ご希望・関心のある方は同窓会事務局までご連絡下さい。あなたも同窓生として、身近な国際交流にチャレンジしてみませんか。





支部活動報告

2019 年度支部長会

定期総会に先立って、正午から県内外7支部の支部長及び本部三役による支部長会を開催しました。

幸喜徳子会長の挨拶のあと、各支部よりこの1年間の支部活動状況の報告があり、続いて本部と各支部の意見交換を

行いました。各支部の要望や本部からの連絡事項等について活発な議論が交わされ、本部と支部との連携をあらためて確認し、1時間半にわたる支部長会は終了しました。

支部長及び事務局長連絡先

支 部 (会員数)	名 称	氏 名	電話番号	住所・E-メールアドレス
関 東 (590)	支 部 長	高 山 厚 子	03-6226-2200 (中島信一郎法律事務所)	〒104-0061 東京都中央区銀座 4-9-6 陽光銀座三原橋ビル6F (中島信一郎法律事務所内) takayama2002atsuko@yahoo.co.jp
	事務局長	金 城 利 光	080-5020-4369	kinjo@idj.co.jp
関 西 (150)	支 部 長	裁 亀 吉	080-5317-2830	〒639-2131 奈良県葛城市林堂 344-4
	事務局長	海勢頭 聖	06-6674-5841	〒559-0006 大阪市住之江区浜口西 2-11-6-203
九 州・山 口 (100)	支 部 長	松 下 博 文	092-925-9160	matusita@chikushi-u.ac.jp
	事務局長	四郎丸 治	090-1346-4682	〒812-0013 福岡県粕屋郡新宮町大字上府 634-1 エルメゾン新徳 C-102 shirou@ka2.so-net.ne.jp
奄 美 (200)	支 部 長	川 内 進	0997-52-1111 (内 1102)	〒894-8555 鹿児島県奄美市名瀬幸町 25-8 奄美市役所
	事務局長	岡 村 誠	0997-54-2030	makototao@flute.ocn.ne.jp
久米島 (60)	支 部 長	儀 間 周 倫	098-985-8956	〒901-3105 久米島町字根 54
	事務局長	平 田 光 一	090-9782-5663	〒901-3115 久米島町字儀間 494
宮 古 (300)	支 部 長	長 濱 幸 男	0980-72-9664	〒906-0011 宮古島市平良字東仲宗根添 1693-5 na.yukio@miyako-ma.jp
	事務局長	平 良 雅 則	0980-72-9860	〒906-0012 宮古島市平良字西里 675-3 qqh47349k@rondo.ocn.ne.jp
八重山 (200)	支 部 長	眞榮田義功	090-3794-4390	〒907-0014 石垣市新栄町 13-8
	事務局長	仲 皿 利 治	090-2395-0769	〒907-0022 石垣市字大川 450-13

関東支部では、2019年10月26日(土)に、会員60数名の参加を得て2019年度の支部総会及び懇親会を開催いたしました。「10月の第三土曜日は琉大同窓会関東支部の日」というキャッチフレーズも支部会員に浸透してきているところですが、残念ながら2019年は会場の都合で第四土曜日に開催となりました。2020年はキャッチフレーズの通り第三土曜日(2020年10月17日)に開催します。

昨年の支部総会・懇親会には、大城肇前学長の後任となられました西田睦第17代学長にご臨席いただくことができました。西田先生には、「これからの社会と大学～同窓生がますます誇れる大学を目指して～」とのタイトルでご講演をしていただきました。ご自身のこれまでの研究(魚類の進化)の紹介と、それを基にして社会の変遷(進化)と大学(琉大)のあり方を考えるという内容でした。変遷してきた人類社会は21世紀に入って急速に「超情報社会」へと変わ

ろうとしていること、変化は加速しており我々は大学を出ても学び続けなければいけないこと、それを受けて大学も大きく変わろうとしていること、等々興味深い内容が満載のご講演でした。

2019年の総会・懇親会は、隔年で合流していただいている機械工学科同窓会関東支部の皆様のご参加もあり、盛会裡に終了いたしました。懇親会の二次会を同一施設で行うことが定例化し、ほとんどの方が引き続き参加され、大いに盛り上がりました。二次会では、西田新学長は多くの同窓からの質問攻めになりましたが、丁寧に対応いただき本当に感謝申し上げます。

今後も、弊支部では多くの会員が参加したくなるようなイベントを企画し、参加者の増員へ向けて同窓会の在り方を工夫して参りたいと思います。



関西支部では、例年7月の第二土曜日に支部総会を行っておりますが、今年は会場の近隣に新しく出来たホテルからの団体客の先約があり、一週繰り上げた7月6日に開催しました。近年全国で観光客が増加しておりますが、当会もその影響を直接感じる貴重な経験となりました。会場は例年通り、大阪市大正区にある沖縄料理の店「おもろ」です。当日は、同窓会本部より幸喜徳子会長と新城勇副会長がお見えになり、また母校琉球大学から西田睦学長と金城光彦総務部企画調整役のご臨席を賜わり、支部会員も新規会員1名を含む23名の参加で総勢27名の盛大な会となりました。前年度の事業報告、会計報告と次年度の事業計画などの議事を終えると、そのあとは美味しい沖縄料理を囲んだ懇親会です。皆さんそれぞれに大学時代の懐かしい話や近況について語り合い、最後には全員で琉大逍遥歌を歌うなど、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

関西支部のもう一つの行事は例年11月に行っている「秋

の昼食会」です。今年度は11月23日に滋賀県彦根市にある千乃松原温泉「かんぽの宿 彦根」にて開催しました。日帰りの昼食会で、琵琶湖を一望出来る展望大浴場で千乃松原温泉につかり、食事を楽しみながら親睦を深める一日となりました。今回は、名古屋から参加の新規会員1名も含め、14名の参加がありました。ただ、今年は交流の中で母校の話が出ると、火災に見舞われた首里城のことに話題がおよび、首里キャンパス時代の母校と重なり、より一層胸が痛むと会員の皆さんからも悲しみの言葉が続きました。食事のあとは、国宝彦根城に寄りました。長蛇の列で天守閣へこそ登れませんでした。深まる紅葉に囲まれたそのたずまいを堪能しながら散策を楽しみました。

関西支部ではこの他に年1回支部会報の発行を行っており、会報編集委員会や、各行事等の準備で役員会を数回行っています。今後も益々会を盛り立てて行けるよう活動が続けてまいりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。



総会・懇親会(2019年7月6日「おもろ」)



秋の昼食会(2019年11月23日)

2019年度(18回)支部定期総会・懇親会は、11月9日(土)、同窓会本部から幸喜徳子会長、新城勇副会長、大学からは新学長の西田睦学長、大学基金室長金城光彦氏ご臨席のもと、「旅人(たびんちゅ)」(博多上呉服町)で開催されました。新学長の西田学長は初代の志喜屋孝信氏から数えて第17代目、奄美大島に生息するリュウキュウアユが本土産アユとは遺伝的に異なる固有種であることを発見し、解明された方です。

総会では19年度の活動報告および決算報告、20年度の予算案・活動案が上間副支部長より示され、次年度の支部大会が鹿児島で開催されることも報告されました。また、新学長になられた西田学長、女性の社会進出を身をもって示され第55回琉球新報賞を受賞された幸喜会長、同窓会本部から感謝状を授与された新川和夫氏・上間哲氏(九州・山口支部の立ち上げとその後の支部活動の発展にご尽力された功績)に対し、支部からお祝いの花束も贈られました。

恒例のミニ講義は、久留米大学経済学部教授の伊佐淳先生(81入学・法文・経済)に「NPO法制度の「これまで」と「これから」」と題してご講義いただきました。ご講義は1945年に発足した国連NGO草創期のお話(国連憲章第71条)から、近年の日本におけるNGO・NPOとボランティア活動のお話まで、活動に対する認識の変遷や日本のボランティアの特性、あるいは問題点など先生の個人的体験を交えてお話になりました。講義が進むにつれて活動の組織

化やマネジメントの難しさが強く伝わってきて、身近なところで何ができるのか色々考えさせられた内容でした。

懇親会は、いつもの泡盛、オリオンビールにゴーヤチャンプル、フーチャンプル、ミミガー、ソーキそば等の琉球料理に心身ともにオール沖縄、加えて、例の2階会場と1階のトイレを結ぶ急な階段を上ったり下ったりの下半身強化筋トレも健在、参加を重ねるたびに次第に昇り降りもきつくなってきたとの声がちらほらと……。しかしまだまだ皆さん元気で、学生時代に逆戻りして歓談深酒、恒例の琉大逍遙歌の大合唱で盛り上がり、最後は初参加の古川麻美さん(2008入学・法文・総合社会システム)の音頭で萬歳三唱、めでたくお開きとなりました。

今年度は、参加者は、山口1名、福岡17名、佐賀2名、大分1名、熊本2名、長崎1名、鹿児島3名、ご来賓を含めて32名の集まりとなりました。

20年度の総会・懇親会は、11月22日(日)、奄美大島支部と合同で鹿児島にて開催されます(東京オリンピックと鹿児島国体の日程を考慮してこのように決定)。会場は鹿児島中央駅近くのホテルタイセイアネックス(099-257-1111)になりました。地方大会は2014年の大分大会以来二度目の開催になります。友人・知人をお誘い合わせの上、ぜひともご参加いただきますようよろしくお願いいたします。ご案内等は9月頃に届くよう準備中です。

追伸

今年、琉球大学は開学70周年です。その記念事業に伴い琉球大学同窓会事務局では募金の協力を呼び掛けています。仔細につきましては同窓会ホームページをご覧ください。九州・山口支部では今回の懇親会で開学記念募金26000円、首里城再建募金21000円が集まりました。ご協力いただきました方々にはこの場を借りて、厚く御礼申し上げます。



イイコト
おきそう

住まいに「イイコトおきそう」のワクワクを



株式会社 沖創建設



琉球大学同窓会奄美支部は、会員相互の親睦と同窓会本部との連携を図るため活動しています。

2019年度の活動は、4月13日（土）に総会並びに大津幸夫氏琉球大学名誉博士号授与祝賀懇親会として開催しました。

今回の総会懇親会には、来賓として、奄美市より東美佐夫副市長、琉球大学より井上章二副学長、福治友英副学長、また、琉球大学同窓会宮古支部より長浜幸男支部長、根間俊明副支部長、下地國雄副支部長、親泊宗二総務会計、平良雅則事務局長を来賓としてお迎えし、奄美支部大津幸夫顧問の名誉博士号授与を、支部会員が一堂のもと、盛大にお

祝いすることができました。

今年度は、昨年より計画している奄美支部結成30周年記念誌の編集を中心に役員会を開催し活動してきました。幸喜徳子同窓会会長、西田睦琉球大学学長から、お祝いのご寄稿をいただき、大津幸夫顧問のこれまでの支部活動の総括や、歴代支部長や支部会員から寄稿をいただき編集も大詰めとなっています。

また、7月20日（土）の琉球大学同窓会本部総会へは、川内進支部長と森山直樹副支部長が支部を代表して出席し、あわせて、今年度計画中の九州山口支部との交流会について11月22日（日）に鹿児島県において行う等の打合せを行いました。



今後は、昨年10月に焼失した首里城の再建を支えるべく地元の民間団体で発足した「首里城募金・奄美市民の会」に奄美支部として参加しており、奄美支部として募金活動への協力を行っていく計画です。

久米島支部

支部長 儀間 周 倫

2019年7月20日（土）、那覇市のロイヤルオリオンで同窓会総会が開催され、久米島支部から6名の会員が参加しました。今年度は幸喜会長から懇親会余興出演の依頼があり、4名の会員（川上、西銘、新垣、儀間）が日々練習を重ね、かぎやで風、八重瀬の萬歳、支那の夜を熱演し、懇親会を盛り上げ花を添えることができました。

11月26日（火）、支部総会が開催され、同窓会本部から幸喜徳子会長、仲田洋一事務局長、大学から金城光彦企画調整役の臨席を賜り、西田学長のメッセージや総会へのお祝い、会員の激励、そして大学や同窓会の取り組み、琉大70周年記念事業への協力依頼などのごあいさつをいただきました。

総会では活動報告や決算・予算、

活動計画が承認され、その後会員の琉舞で懇親会が始まり、幸喜会長の琉球新報賞受賞を祝うとともに、久米島高校の生徒の頑張り（物理実験部門県一位）などが紹介され、今後関係者が連携し子供たちの学習意欲の向上を支援していくことが確認されました。

その他に、11月に支部会員が久米島町議会議員に当選したことをみんなで祝福し、議員活動を通して島の未来を担う子供たち育成への期待が寄せられました。

これからも、久米島支部は同窓会本部や大学、そして島の教育関係機関・団体と連携し、会員一体となって後輩たちの育成や教育振興、地域の活性化に取り組んでまいります。



琉大同窓会宮古支部は、会員相互の親睦、琉球大学との連携、地域の子供教室を主体に活動している。この1年の活動をご報告申し上げます。

- ① 2019年1月23日(水) 宮古島市立東小学校体育館において「昔遊び」(アダン葉風車作り、けん玉、コマ回し、草笛)を実践指導した。1年生79名が体験学習、祖父母29名、同窓会員5名講師として参加した。
- ② 2019年2月1日(金) 宮古島市立北小学校体育館において「昔遊び」(アダン葉風車作り、けん玉、コマ回し、草笛)を実践指導した。1年生42名が体験学習、同窓会員5名講師として参加した。
- ③ 2019年3月27日(水) 富名腰自治会健康広場グラウンドゴルフコートにて親睦グラウンドゴルフ大会を開催した。大会は、日頃の運動不足を補い、親睦会は大いに盛り上がった。(参加者23名)
- ④ 2019年4月13日～14日奄美大島支部との交流会を行い、奄美大島支部の会員と親睦を深めた。(役員5名参加)
- ⑤ 2019年8月10日(土) レストランのむらにて、「琉大同窓会宮古支部総会」を開催し、会員26名参加した。

総会終了後、琉球大学名誉教授上里賢一氏が「宮古を詠んだ漢詩」について記念講演会を行った。懇親会では、琉球大学企画調整課長金城光彦氏、琉球大学同窓会事務局長仲田洋一氏が会員を激励した。



グラウンドゴルフ終えて記念撮影



総会終了後記念撮影



Panasonic

パナソニックコンシューマーマーケティング沖縄(株)

〒901-2601 浦添市城間4丁目23番11号 TEL: 098-877-1201

<2019 年>

3 月 15 日 琉球大学合格者激励会

眞榮田義功支部長ほか 4 名の支部役員で八重山高校を訪問し、眞榮田支部長が合格者 6 名にお祝い金を贈呈するとともに「1日1分1秒を大切にしながらビジョンを持って計画的に過ごすことが大事。皆さんが自分の目標に向かって頑張っていけるよう応援している」と激励のメッセージを送りました。八重山支部は今後も八重山地区から多くの琉大合格者が出て地域を担う人材が育つことを願い応援しています。



<2019 年>

7 月 28 日 琉球大学同窓会定期総会参加

ホテルロイヤルオリオンで開催された支部長会には宜野座副支部長が代理出席し、活動報告を行いました。また引き続き定期総会及び親睦会にも参加し、懇親を深めました。

<2020 年>

2 月 29 日 親睦グラウンドゴルフ大会

会員相互の親睦を図るためグラウンドゴルフ大会を開催



しました。好プレーがでるたびに喜びの声が聞こえ、2 月末とは思えないほどの暑さの中でしたが、和気藹々とプレーを楽しみました。ホールインワンが5つも出るハイレベルな戦いで、優勝は平得行雄さん、準優勝波照間用一さん、3位唐真盛充さんの結果でした。

2 月 29 日 総会・講演会・懇親会

支部総会では昨年 9 月に琉球新報賞を受賞された幸喜徳子同窓会会長に「心豊かに、今なお青春」という演題で講話をしていただきました。幸喜会長の歩んでこられた半生を知ることが出来、バイタリティー豊かなその行動力に感服いたしました。



<2019 年度役員名>

- 支部長：眞榮田義功
- 副支部長：宮良永秀・前上里徹、宜野座愛子
- 事務局長：仲皿利治



島も、人も、結ぶチカラ。

私たちは、約束します。

本島・離島を結び、そこにある暮らしと経済を結び、一人ひとりの末永い幸せを結ぶことを。

すべては沖縄のために。



地域とともに、地域のために

沖縄電力



沖縄銀行頭取

山城 正保 氏

1978年入学 法政学科（法律コース）

■当時、大学構内の雰囲気は

首里キャンパスで1、2年次を過ごし、その後は千原キャンパスに移りました。学生運動がまだまだ盛んな時期でした。講義の最中にセクト系の学生が入ってきて、たびたび講義が中断しましたからね。

■学生のころはどう過ごしていましたか

学業には専念していましたが、猛勉強のイメージはないですね。

アルバイトは1年から3年まで、暇さえあればやりました。普段は家庭教師を週三回。それ以外にはイベントの裏方や学生課でアルバイト募集の情報を得て働いていました。夏休みには米軍基地内で土木作業や測量の補助要員として働いたこともありました。3年に上がる春休みには船で大阪へ行き、引っ越し会社でアルバイトをしました。そして貯めたお金で京都旅行を楽しみましたよ。

■サークル活動などは

法政学科に軟式野球同好会があって楽しくやっていました。当時大学では学科対抗野球大会がありましたよね。僕らのチームでベスト4まで行った記憶がありますね。

■大学時代、食事の思い出は

大学の近くに、丸広食堂でしたか、そういう名前の食堂がありましたよね。そこで週に2、3回はメンチカツを食べていました。キャンパス内の学生食堂も利用していましたが、メニューで今でも記憶にあるのが「カルトA」とか「カルトB」。「定食」といわず「カルト」と表現していましたね。

■読書の思い出は

歴史書や人物伝をよく読んでいました。坂本龍馬とかジョン・F・ケネディですね。ほかはビジネス書かな。

■恩師はどのような方々ですか

民法の砂川恵伸、伊志嶺恵徹、労働法が幸地成憲、商法が中原俊明、行政法が仲地博、政治学が江上能義の各先生ですね。

法律は金融機関にとって重要ですね。大学で基礎知識を得て、ほんとに役立っていると思っています。

■就職活動は

警察の上級試験を受け、合格はしましたが、その道には進みませんでした。大学で学んできた法律が生かせると考え、沖縄銀行に就職しました。

■現在、頭取という要職をこなしていますが、趣味は何ですか

ゴルフと釣りですね。釣りは八重山支店長時代に始め、今でも楽しんでいます。

■最後に学生にアドバイスを

一度しかない学生時代はあっという間に過ぎていきます。3、4年生になったら就職活動でおそらく忙しくなるので、1、2年の時にいろんな経験をしたほうがいいと思います。アルバイトは社会に出る前の経験として価値がある。将来、きっと役に立つと思います。アルバイト先の上司や、お客さんなどに接するので、社会常識を養ういい機会になります。経験した人とそうでない人とでは違いが如実に表れてきます。学業に支障がない限り、アルバイトはやるべきですね。

そして社会人になるとチャレンジ精神や個性が大事になってきます。コモンセンス（常識）を大事にしながら、個性が発揮できるような精神を培ってほしい。今の世の中はデジタルライゼーションで、変化のスピードが非常に速いですね。その中でチャレンジ精神を持つことが大事だと思っています。

琉球大学を卒業した後、各方面でご活躍中の同窓生を紹介します。
今回は沖縄銀行 山城正保頭取、那覇家庭裁判所 遠藤真澄所長 に
学生時代の思い出や、卒業後の活動などについてお聞きました。
(文責・上原修)

那覇家庭裁判所所長

遠藤 真澄 氏

1977年入学 法政学科（法律コース）



■入学したころは、どのような学生生活を送っていましたか
せっかく法律コースに入ったのだから、いずれは法律家を目指すために司法試験に挑戦したいという漠然たる思いがありました。でも、大学生活では、他にもチャレンジしたいことがたくさんあり、直ちに勉強に着手することはしませんでした。どこか逃げていた部分もあったかもしれません。まず、首里キャンパスで出会ったのが、新入生を勧誘していた、山歩きのサークル「野歩路（のぼろ）の会」でして、先輩たちの人柄の良さや仲の良さに惹かれて入部を決めました。

■サークル活動の一番の思い出を

西表島縦走です。今だから言えますが、実は遭難しそうになっていました。迷いながら道なき道を進んで行くと、切り立った崖に出くわし、その崖に突き出たわずかな道を両手で崖を伝いながら更に進んでいる途中、メンバーの1人が様子を見に崖の下に降りてみると、下からハブが鎌首をもたげてにらんでおり、慌てて引き返して崖を登ろうとすると、今度は上の方にもハブがいるというピンチを目の当たりにしました。また休憩中、隣に座っていた友人の足の間からハブが通り抜けて行ったり、熱中症でふらふらになったりしましたが、幸い皆無事に生還しました。崖を伝って危ない思いをした時には、母親の顔が思い浮かび、その時生まれて初めて、親孝行をしようと思いました。重い荷物を背負って、頂上制覇を焦らず無心に山道を登ったり、下ったりして気が付いたら頂上にたどり着くという経験は、人生にも似ており、私の生き方を支えてくれる原点になっています。

■司法試験について

先輩が数名東京で司法試験の勉強をしていたので、それを頼り、大学卒業の翌日にはさっそく上京して司法試験専門の予備校に通いながら、勉強することにしました。当時の沖縄は、司法試験に関する情報が十分ではなかったからです。両親に対して、「私を大学院に行かせたと思って、2年間

だけ生活費の面倒をみてほしい」と頼んだところ、父が快く背中を押してくれたことから実現した上京でした。それこそ背水の陣で勉強しました。サークルで充実した経験を積んだこともあり、上京後は、気力、体力とも充実していて、幸い2年後の1983年に試験に合格しました。

■裁判官になる動機は

裁判所は国民からすれば、敷居が高くて遠い存在というイメージが強いと思うが、国民の目線で国民に分かりやすい裁判を実現することも大事ではないか、そのような裁判を実現できる裁判官になりたいと思ったことが一つです。また、司法修習をしている時に、民事の事件を「判決」で終わらせるのではなく、話し合いで解決する「和解」の手続きを経験し、興味を持ちました。こじれた事件を丁寧にひもどくと、お互いが納得できる着地点が見つかることがあります。それを見つけて当事者双方が納得できる和解案を考えることにやりがいを感じました。

■琉大生にエールを

私は、自分が20歳の誕生日に自身に宛てた手紙を書いたことがあります。「1年前の自分より、今の自分の方を好きであり続けられるように、そんな生き方をしよう」という内容でした。常に前向きに、ちょっとでも自己を磨き続けること、今でもその姿勢は保っているつもりです。皆さんにも同じエールを送ります。

■同窓生にも一言

人生100年時代です。何も始めるにも遅すぎることはないと思います。私は、仕事をリタイアする時期になったら、異業種の方々と知恵を出し合いながら、何か社会に貢献していきたいと考えております。沖縄でやれそうなことは、たくさんあるような気がしますので、お声掛けください。



同窓会主催幸喜徳子会長 「第55回琉球新報賞」受賞祝賀会 和やかに開催される

昨年11月15日同窓会主催幸喜徳子会長「第55回琉球新報賞」受賞祝賀会が開催されました。ご受賞は幸喜徳子会長の「沖縄社会・教育の発展に尽力した功績」が高く評価され多年のご功労に対する表彰でございました。ご受賞の祝賀と合わせて同窓会におきましても多くの実績を積み日常的に展開する目覚ましい会活動に多くの皆様から敬意が寄せられ、祝賀会を同窓会主催で実施する運びとなりました。

祝賀会でご挨拶を賜りました琉球大学副学長牛窪潔様はじめ、久米島・宮古・八重山から駆けつけて下さった同窓生の皆様、県内各界でご活躍の多彩な顔触れに祝い

の座は熱い語らいの場となりご受賞の讃える宴は終始和やかな雰囲気になりました。

幸喜徳子会長は今後一層のご精進を約束する誠意を述べられ人材育成支援に向けた活動の充実を図っていく旨、情熱をもって語られました。

祝賀会の盛会に幸喜徳子会長とご来場の皆様との同窓会活動を通した厚い絆を強く感じた次第でございます。ご都合で参加できなかった皆様の祝辞も多く寄せられ、物心両面から企画運営に関わり喜び溢れる祝賀会にして頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。以上、ご報告いたします。



琉球銀行

寄付情報

同窓生及びその他の方々より多大な寄付をいただいております。心より厚く御礼申し上げます。
いただきました浄財は同窓会活動の資金として有効に活用させていただきます。



宮城悟様より今年も 100 万円のご寄贈をいただきました。

写真：(右) 宮城悟様

ご寄付を頂いた方々 (受付月日順)

同窓会への寄付 (2019 年 3 月～2020 年 2 月)

寄付総額 2,414,000 円

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ① 照屋 寛 様 (3 月 13 日) | ⑪ 宮城 悟 様 (5 月 31 日) |
| ② 匿名 (3 月 18 日) | ⑫ 宮城 ヒデキ 様 (6 月 4 日) |
| ③ 島仲 玲子 様 (3 月 27 日) | ⑬ 西田 睦 様 (7 月 26 日) |
| ④ 上原マサヒデ 様 (3 月 29 日) | ⑭ 大城 肇 様 (7 月 26 日) |
| ⑤ 匿名 (4 月 2 日) | ⑮ 松田 有朝 様 (7 月 26 日) |
| ⑥ 嘉悦 智仁 様 (4 月 8 日) | ⑯ 砥板 商会 様 (11 月 7 日) |
| ⑦ 福里 重盛 様 (4 月 15 日) | ⑰ 幸喜 徳子 様 (12 月 4 日) |
| ⑧ 岸本 正之 様 (4 月 17 日) | ⑱ 玉栄 登次 様 (2 月 7 日) |
| ⑨ 玉城 正彦 様 (5 月 27 日) | ⑲ 仲本 靖彦 様 (2 月 10 日) |
| ⑩ 上地 榮 様 (5 月 30 日) | |

ご芳志、誠にありがとうございました。

琉球大学開学 70 周年記念事業募金活動

※2019年12月時点で目標額15,000,000円の95.57%
(14,336,000円) 達成しております。今後、さらに周知し、
同窓会員のご協力で目標額を達成できるよう取り組みま
す。

同窓会では、学生支援等のため、随時寄付金を受付し
ておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。
なお、寄付金の払込に際しては
同窓会事務局 (098-895-8039) にご連絡願います。

第6回琉球大学ホームカミングデーを開催

第6回琉球大学 ホームカミングデー盛会

毎年秋宿る頃、琉球大学と琉球大学同窓会共催によるホームカミングデーが開催されます。2019年11月23日(土)に琉球大学全保連ステーション(大学会館)3F特別会議室においてプログラムは有終の美を飾りました。

この目的は、琉球大学の皆様が、旧友との楽しいひとときを過ごし、世代を超えた新しい交流を築かれるとともに、琉球大学の「今」を知っていただくことでホームカミングデーを企画しています。琉球大学一同、全ての卒業生、修了生の皆様、在学生、一般の方も気軽にご参加を呼びかけ、約100名が参加しました。

当日は西田学長の挨拶の後、幕開けに、音楽家同窓生による公演、山入端澄代様のソプラノ、大城美香子様(ピアノ伴奏)、リコーダーも加わり3曲美しいハーモニーで重厚ある歌で「芭蕉布」を会場の方々と共に楽しく歌い盛り上がりました。次に琉大で学ぶ留学生韓国JINさん、「これからもっと発展していく私と大学」のテーマで、工学部工学科を卒業後、軍隊2カ年して就職。文化、食生活、便利な施設の説明でした。3番目は琉大、国際地域創造学部教授、喜納育江氏。テーマは「沖縄とアメリカの文学～共鳴する世界」と興味のある内容です。先民族、女性、生命、尊厳の四つの視点から～先民族は土地を奪われた。女性の視点も男性の優位性や近代の男性中心主義、生命中心、脱軍事主義等を研究し、社会・個人の多様性と価値の見直し……。沖縄と似ている点を発表し充実した話題提供でした。

最後は、講演会：琉大で学んだこと、RBC琉球放送報道制作局専任局長比嘉俊次氏、法文学部社会学科卒ですが就職活動で悩み、挫折して意外な適性を知る。それは報道兼務になって学んだことが生きて来た。アナウンス室への配属で「人口」、「お墓」、「雇用」の取り組みで課題を見つけ「社会学は言葉から」を意味づける。今、起きているコトより、なくなったモノ・コトは変化が見える……。『首里城』・『少子化』・『複雑』等、奥義を極めること。アナウンスの極意は物事の核心である。武芸の極意を会得する等、話された。「アナウンスは読むのではなく伝える仕事である。」求められる能力は技術と理論である。技術とは発声の滑舌と鼻濁音と無声化。マイクに乗る事に限られて聞いて違和感なし。アナウンサー、キャスター、MCの求められるのはアンカーで取材した記事や資料を最終的に求める人である。「社会学科でもっと早く勉強や統計的処理などもっと教えてくれば……一連の学習は仕事のみならず現世利益も」とのこと。

今は「RBCザ・ニュース」のメインキャスターニュースを伝えるのみならず、現場取材をこなす。モットーは「やりたいことをやる」誇りある講演です。12時から懇親会が行われ幸喜会長の挨拶と乾杯音頭で会食。参加者の親交を深めるとともに、琉大ミュージカル音楽公演を楽しみながら、和気あいあいとした雰囲気での親睦会は盛り上がりしました。琉大追遥歌愛唱。



山入端澄代様、大城美香子様(ピアノ)



琉大ミュージカル音楽公演

2020年琉球大学賀詞交歓会

2020年の年頭に当たり、1月6日に開催された琉球大学賀詞交換会に参加しました。この賀詞交換会の前に西田・新学長の年頭挨拶が大学会館であり、200名を超える教職員に交じり、同窓会を代表して長浜まさ子副会長と仲田事務局局長、宮城重哲評議員の3名が出席しました。学長から新年度に当たり、琉球大学の役割や今後の方針について説明がありました。

学長年頭挨拶の後に場所を大学本部棟に移して賀詞交換会がスタートし、学長はもとより各理事や学部長、教授、職員、そして財団法人琉球大学の役員との交流を図りました。

懇親会においては、本年が大学開学70周年ということで、それに向けての寄付金募集の報告などもあり、同窓会としても様々なバックアップをしなければとの思いを強くしま

した。又、琉大医学部付属病院も今年は開院50周年を迎えるが、来年には名称が琉球大学附属病院となるとの情報も確認できました。

いよいよ12支の筆頭である子年の今年、母校・琉球大学は新しい西田学長と共に船出が始まります。同窓会として、改めて同窓生らの英知を結集・団結して母校の発展の為に頑張らしましょう。

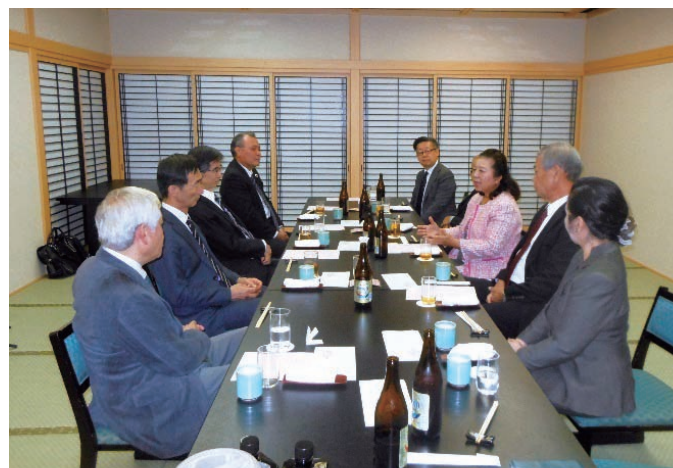


同窓会と琉球大学役員との意見交換会を開催

2020年1月14日、ホテルロイヤルオリオンにおいて開催され、大学側から西田学長をはじめ副学長4名と同窓会から幸喜会長をはじめ副会長等6名、計10名の参加がありました。

会長、学長の挨拶の後、各自の紹介があり、研究分野やこれまでの経験が話され、それぞれに深い内容と感動がありました。続いて、意見交換が行われ、その中で、琉球大学のブランドや沖縄のブランドづくりについての話が進み、国内外での存在感をどう高めていくかという課題が確認されました。

西田学長からは、職員にとっては「働き甲斐」、学生にとっては「学び甲斐」、地域にとっては「頼り甲斐」のある大学を目指していくという経営方針を頂き、同窓会としては、今後さらに大学を支え続ける決意を新たにしました。



第48回沖縄の寮歌・大学の歌祭りに参加

2020年2月8日(土)、待ちに待った「沖縄寮歌・大学の歌祭り」が、那覇市旭町の沖縄県市町村自治会館で開催されました。

当日は27大学から217名の方々が参加し、寮歌振興会副会長上原政英氏(琉大同窓会評議員)の開会宣言で幕開けしました。♪ぐすーよー……いっぺーにふえーでーびる!! 首里城の炎上の悲しみを歌祭りで復元の喜びに変えよう。

会長平良健康氏の挨拶は、各大学歌を威勢よく歌い、灯火を絶やさず歌い継いでいきましょう。歌声は人々の熱い思いに支えられ48回を重ねての歴史があります。寮歌は文化遺産となって愛唱されていることの話でした。

会場は乾杯音頭で盛り上がり、各大学が揃いの制服、制

帽、法被・鉢巻で登場し、それぞれの母校の寮歌や大学歌を力強く歌いあげました。青春の寮歌の始めに「ああ玉杯に」!!伝統の歌で会場が一体化となって瑞々しい感動が伝わってきました。

21番、琉球大学。幸喜会長をはじめ、15名が舞台上上がり「琉球大学の歌、雲よ湧け、千原に」と「琉大逍遙歌」を力強く歌い、小旗を各々が振り、会場の雰囲気をも大いに盛り上げました。

遠い日々を振り返る時、人は絆を思い、歌を思う。それが寮歌・大学の歌であり、母校への感謝とともに、癒しと励ましを与えてくれる歌声である。



母 校 情 報

琉球大学同窓生 JTA skycamp 体験

JTA と琉球銀行による「パイロットへの夢」 応援について

JTAと琉球銀行は「パイロットへの夢」を応援したいとの趣旨で別紙の通り支援に関する協力について発表しました。志望の学生を支援し、琉大同窓生がウチナーの空を飛ぶという時代の到来を実現する事業をスタートしたのです。

すでに「JTA skycamp」により琉球大学の学生が2019年2月19日～同3月2日迄の12日間に亘り、米国アリゾナ州フェニックスにある「JALフェニックス訓練所」で航空機の操縦等を体験しました。そのうち2名の学生が2020年2月から熊本県の崇城大学で2年半のパイロット訓練が始まっております。

近い将来、琉球大学同窓生がJTAのパイロットとして沖

縄の空で活躍するのが楽しみです。チバリヨー、琉大同窓生！

JTAと琉球銀行の協力についての発表は以下の通りです。



パイロット志望の学生支援制度を発表した（左から）琉球銀行の外和正光リテール部長 川上康頭取 日本トランスオーシャン航空の青木紀将社長 飯塚久徳総務部門長

**JTA** 日本トランスオーシャン航空

JTA GROUP NEWS

沖縄のパイロット志望学生支援に関わる協力について
～JTAと琉球銀行は「うちなーパイロット」の育成を応援します！～

2019年11月15日
第19061号

日本トランスオーシャン航空株式会社（JTA、本社 那覇市、社長 青木 紀将）と株式会社 琉球銀行（本店 那覇市、取締役頭取 川上 康氏）は、パイロットを志望する沖縄県内在学生のキャリア形成支援について協力することいたしました。

JTAは、「パイロットになる」ということを身近に感じてもらえるよう、航空業界の魅力やパイロットとしての仕事のやりがい等を県内在学生向けに発信していきます。さらに、長年にわたるパイロットの採用や養成訓練に基づく知見とJALグループの各種リソースを活用してインターンシップを行い、「パイロットになる」という夢の実現をサポートします。

また、琉球銀行はJTAと連携して、パイロットのライセンス取得訓練に必要な費用を志望学生に貸し付ける新たな金融商品を創設し、経済面から夢の実現をサポートします。

島嶼県である沖縄において、生活基盤としての航空ネットワークの維持発展は、重要な課題です。

加えて、日本を含むアジア・極東地域は今後経済成長とともに航空市場の更なる拡大が見込まれ、入城者数が増加している沖縄においても公共インフラとしての航空ネットワークの維持発展を図っていく必要があります。沖縄の航空会社であるJTAとしては、沖縄出身のパイロットを育成し安定的に確保していくことが、この地域の更なる発展につながるものと考えています。

日本においてパイロットに必要なライセンスを取得するには、航空会社における自社養成制度のほか、国の養成機関や私立大学の操縦科、あるいは民間の養成施設において訓練を受けることになりますが、自社養成以外の養成機関においては入学試験に合格しなければならないことに加え、訓練費用を理由に、パイロットの道を断念したり、あるいは最初から職業選択の対象にすらならないという実態もあります。

JTAと琉球銀行は、県内在学生の夢の実現のためのキャリア支援に関わる協力を通じて、更なる地域振興、域内経済の発展に貢献していきます。

以上

日本トランスオーシャン航空株式会社
広報 098-858-5912

FOREVER HAPPY TIME
Orion

Orion
75 BEER
Style Pilsner



オリオン初の
プレミアムクラフトビール

**飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。**
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は、おいしく、適量に。のんだあとはリサイクル

オリオンビール株式会社
<https://www.orionbeer.co.jp/>

『徳明会』名称の由来

1600年代、全身麻酔による手術を施した「高嶺徳明」からいただいております。

首里の人、高嶺徳明（西暦1653～1738年）は10歳にして中国福州に渡り、語学習得に励み、29歳にして進貢使の通事として活躍していました。

当時の琉球国王 尚貞の孫 尚益は生来の口唇裂で、将来王位継承が心配されていました。

ときに、国王尚貞は、中国福建省にて口唇裂治療の名医（黄会友）がいることがわかり、徳明に命じ、口唇裂治療の秘法を伝授させ、尚益の治療にあたらせることとしました。

黄会友から秘法を伝授された徳明は、1689年5月に帰国し、その年の11月に尚益の治療にあたり、全身麻酔を施して

手術を行い、痕跡を止めぬぐらいに成功し、尚益は33歳で第12代琉球国王に就いています。

日本史における全身麻酔を用いた手術は、記録に残るものとして、1804年11月に華岡青洲が世界で初めてとされているが、徳明は、それより115年も前に手術を成功していたことになります。本財団を「徳明会」と称し、この偉大な高嶺徳明先生の功績を永遠に顕彰し、後進の励みになればと思います。

〒903-0125 沖縄県西原町字上原207番地
琉球大学医学部附属病院構内
TEL: 098-895-1513 (直通)
FAX: 098-895-7808

同窓会主催開学 70 周年記念米国視察研修

●目的：琉球大学が多額のご寄付を受けている琉球大学岸本基金創設者の岸本正之氏宅を訪問するとともにアメリカンドリームを実現した方々の高級住宅地やエンターテインメント施設等を視察し、世界を牽引する現代アメリカ文化を学びます。

●場所：ロサンゼルス近郊

●日程：4泊6日（11月12日（木）～11月17日（火））

●費用：旅行代金（234,000円）、保険等（34,000円）
計268,000円

※その他詳細については後日調整します。

連絡先・申込先

沖縄ツーリスト（株）

〒900-0015 沖縄県那覇市金城1-12-17

那覇西ビル2階

TEL: 098-857-2222

FAX: 098-857-2200

担当：玉城 祥（タマキ ショウ）

一般財団法人 徳明会

一般財団法人 徳明会は、国立大学法人琉球大学における地域医療に対する協力、助成を図るとともに、患者の療養生活に対する便宜の供与及び支援を行い、附属病院等の機能充実に協力し、もって地域医療水準の向上と社会福祉の発展に寄与することを目的に設立された非営利の法人です。



事業案内

- ◇ ローソン（病院棟 3 F・2 F）・医学部売店（がじゅまる会館 1 F）
- ◇ 玄米カフェ（病院棟 3 F） ◇ 外来食堂（病院棟 3 F）
- ◇ 理容室・美容室（病院棟 3 F） ◇ 簡易郵便局（病院棟 3 F）
- ◇ コイン式洗濯機・乾燥機（各病棟）
- ◇ プリペイドカード式テレビ・冷蔵庫（病室）
- ◇ 公衆電話サービス（病院棟各階・外来診療棟）
- ◇ 飲料自動販売機（病院棟各所・医学部各所）
- ◇ マスク自販機（病院棟 1 F・2 F）

〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町字上原207

琉球大学医学部附属病院構内

TEL. 098-895-1513(直通) 098-895-3331内線2901

FAX. 098-895-7808

令和元年 琉球大学医学部医学科同窓会 第27回通常総会



学部・学科同窓会

医学部医学科同窓会総会・講演会・懇親会

2019年7月6日(土)にラグナガーデンホテルにおいて、第27回医学部医学科同窓会総会・講演会・懇親会が開催されました。講演会では今年度、同窓生として4人目の母校の医学科教授に就任したシステム生理学講座の宮里実氏

(1993年卒)とハンセン氏病療養施設 沖縄愛楽園園長の野村謙氏(1989年卒)のお二人の講演がありました。総会・講演会・懇親会で合わせて105名の参加があり、本部からは石川清勇副会長が出席しました。

サークル活動報告

第7回日本学生女子アイスホッケー大会4位入賞

1年を通して温かいご声援をくださいました同窓会の皆様方に深く感謝申し上げます。お陰様で、2019年11月に行われた第7回日本学生女子アイスホッケー大会において過去 最高成績4位という結果を残すことができました。大会出場者12名、一人一人課題が見つかり学びの多い大会となりました。現在、女子アイスホッケー部は「全国優勝」という目標に向け、週2回の氷上練習、週2回の陸上トレーニングと日々練習に励んでいます。9月にはプロチームで活躍されていた方々の御指導の下

釧路遠征を行い、3月には香川で行われる交流戦に参加しています。今回の結果は、先輩方が苦勞と努力により刻んでこられた伝統と、多くの方々のお力添えの賜物です。この感謝の気持ちを忘れずに活動が続けていく所存です。今年度から、日本学生女子アイスホッケー大会に出場するための予選が開催されますが、更なる向上を目指し、部員一同より一層頑張っていきますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

おいしい幸せ
オキコ

首里キャンパス（1960 年代写真）

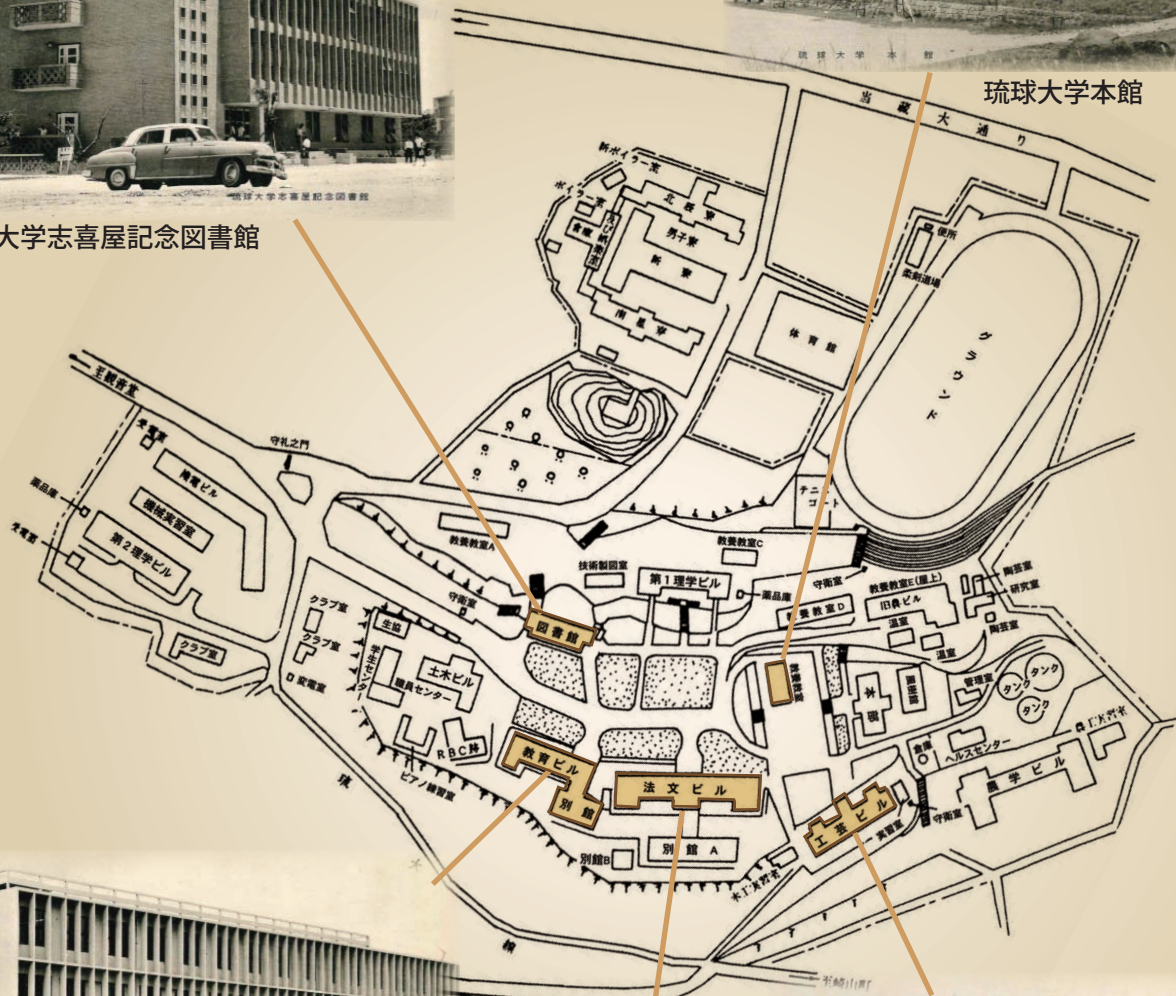
1960 年頃の琉球大学校舎配置図
(琉球大学 50 年史写真集P44 より)



琉球大学志喜屋記念図書館



琉球大学本館



琉球大学教育学部ビル



琉球大学工学ビル



琉球大学文系ビル

【琉歌の部】

琉歌し祝儀さびら
うた すーじ

大先輩思い
うふしーじゃうむ

七光受きてい

十年なゆさ
とんとし

解説 琉歌で琉球大学七十周年のお祝いをしましょう琉球大学に関わる大先輩の皆さまに心より感謝を思い親の七光りを受けて育ったお陰にも感謝の気持ちを抱き琉球大学は十年の歳月を七回経てきたのですねここに琉球大学在り

幸しになゆさ
しあわ

喜びぬ宴に
ゆゆく えん

徳心咲かち
とくくくるさ

子ぬ学びに
くわ まな

解説 幸せになります。
喜びの宴でカチャーシーを踊り沖縄県の振興と発展に貢献された徳心の花を咲かせましょう
子供たちの未来の学びのためにも

【俳句の部】

網曳けば空に一閃小鯨刺

首里城の闇屋夜に猛る火事の空

石門の彩雲高し神迎

(保健学部保健学科 三十二期 大湾知子)

(教育学部初等教育科 十三期 西原洋子)



【絵画の部】

「首里金城町の石畳」

教育学部 体育科 12 期

眞島弘子



【書の部】

「笑門来福」

理工学部化学科 25 期

石川美智代

【短歌の部】

今朝生まれし産子を祝う

蟬時雨フォルティシモの

歓喜の歌なり

登窯母胎と見ゆる膨らみに

命を思い松の木を焼ぶ

胸に沈むトランペットの奏づるは

君とハモリしあの日の「芭蕉布」

(教育学部初等教育科 八期 内間美智子)

武器とらず身を守る島の

空手喜友名選手のひかる目ぢから

筏にて六日漂ひし対馬丸語る

十歳の友の白髪

柳宗悦氏の愛でにし

「ゆうどれ」復元され威容放ちて尚寧王眼る

(教育学部初等教育科 五期 大城直子)



再生医療の研究成果を
社会のHappyのために

**COSME
ACADEMIA**

琉球大学発ベンチャー第1号
株式会社 Grancel(グランセル)
〒903-0129 沖縄県西原町千原1番地 琉球大学
地域創生総合研究棟207号室

詳しくはこちら

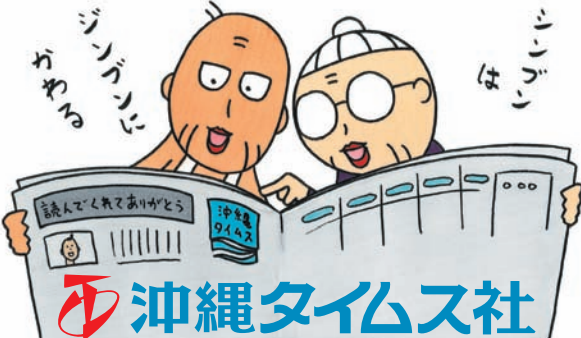


沖縄の海から
生まれた塩。

独自製法で
海のミネラルたっぷりの
塩を作りました。
輸入塩、固結防止剤などの
添加物は一切使用して
おりません。

沖繩の海塩

ぬちまーす 検索
www.nutima-su.com



沖縄タイムス社

代表取締役社長 武富 和彦

〒900-8678 沖縄県那覇市久茂地2-2-2 ☎098(860)3000
<http://www.okinawatimes.co.jp/>



琉球泡盛
**久米島の
久米仙**

RYUKYU AWAMORI KUMEJIMA KUMESSEN

ここが旨さのふるさとです

株式会社 久米島の久米仙 www.k-kumesen.co.jp
本社・工場/沖縄県島尻郡久米島町宇江城2157 TEL098-985-2276
営業本部/沖縄県浦添市港川2丁目3番3号 TEL098-878-2276
お酒は20歳になってから。妊産婦の飲酒はお控え下さい。お酒は適量に。

2019 年度定年退職教員予定者

NO	氏 名	ヨミガナ	職種	部局名
1	藍檀オメル	アイダンオメル	教授	工学部
2	伊澤 雅子	イザワマサコ	教授	理学部
3	上江田捷博	ウエダカツヒロ	教授	理学部
4	大城 郁寛	オオシロイクヒロ	教授	国際地域創造学部
5	大城 賢	オオシロケン	教授	教育学部
6	大嶺ふじ子	オオミネフジコ	教授	医学部
7	我部 政明	ガベマサアキ	教授	島嶼地域科学研究所
8	狩俣 繁久	カリマタシゲヒサ	教授	島嶼地域科学研究所
9	川本 康博	カワモトヤスヒロ	教授	農学部
10	金城 文雄	キンジョウフミオ	講師	教育学部
11	國吉 幸男	クニヨシユキオ	教授	大学院医学研究科
12	清水 洋一	シミズヨウイチ	教授	教育学部
13	シャイヤステ 榮子	シャイヤステヨウコ	准教授	教育学部

NO	氏 名	ヨミガナ	職種	部局名
14	高良 倉成	タカラクラシゲ	教授	教育学部
15	田中 勇悦	タナカユウエツ	教授	大学院医学研究科
16	堤 純一郎	ツツミジュンイチロウ	教授	工学部
17	手塚 康誠	テツカミチシゲ	教授	理学部
18	波平 恒男	ナミヒラツネオ	教授	人文社会学部
19	比嘉 正	ヒガタダシ	教授	大学院法務研究科
20	松崎 俊博	マツザキトシヒロ	助教	大学院医学研究科
21	松田 伸也	マツダシンヤ	教授	教育学部
22	武藤 清吾	ムトウセイゴ	教授	教育学部
23	森 まゆみ (上原由記音)	モリマユミ (ウエハラユキネ)	教授	教育学部
24	森山 克子	モリヤマカツコ	准教授	農学部
25	吉見 直己	ヨシミナオキ	教授	大学院医学研究科
26	梁 運飛	リョウウンヒ	助教	大学院医学研究科

会費納入等についてのお願い

本同窓会は会員の皆様はじめ大学及び各界・各層のご理解・ご協力により、創立 60 年余の伝統ある同窓会に発展して参りました。現在、同窓生は約 8 万人余となっており、県内外のあらゆる場で活躍しています。本同窓会の主な活動内容は、会報発行による会員相互及び大学との連携にかかる情報の提供、学生支援のための奨学金の支給、大学への寄付、学生の就職支援のための無料講座の開設及び社会貢献活動の一環としての講演会等の開催など多岐にわたっています。

これらの活動の資金は同窓生の皆様が納めていただく会費及び寄付金収入で賄っています。同窓生の皆様には、会費として「入会金 1 万円」、「終身会費 1 万円」を納入していただくこととしております。会費及び寄付金の納入につきましては、郵便局での払込に加え、銀行での払込が行える払込書を同封いたします。

つきましては、同窓会活動にご理解いただき、会費及び寄付金の納入にご協力を賜りますようお願い申し上げます。



沖縄ツーリストは、
スポーツ・文化の
振興を通じた豊かな
社会づくりを応援します



One Two Smile OTS
沖縄ツーリスト

本社：那覇市松尾1-2-3

●旅行部 ●レンタカー部

営業本部・販売部 ☎(098)857-2222

建設コンサルタント



株式会社

国

建

代表取締役社長 比嘉 盛朋

那覇市久茂地1-2-20 OTV国和プラザ TEL 098-862-1106

<http://www.kuniken.co.jp>

民間車検場

浦添自動車(株)

新車販売・中古車販売・車検・一般整備(バイクから大型まで)
板金ペイント

代表取締役 宮城 忍

沖縄県浦添市安波茶3-5-5(安波茶交差点近く)

TEL:098-878-3400 FAX:098-875-1009



Beyond the Bank

あなたの明日へ



PIZZA HOUSE

SINCE 1958

Restaurant & Bar



ビジネスコンサルタント

有限会社 ルートワン

〒900-0012 沖縄県那覇市泊2-12-5
TEL/FAX 098-861-0969
MOBILE 090-9653-8860
E-mail isamu-ro@piano.ocn.ne.jp
ipad nek.is.0420@i.softbank.jp

コンピュータのことならお任せください



株式会社アシック

APPLICATION SYSTEM COORDINATE

代表取締役 上原 仁吉

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目8番3号
(新大阪サンアールビル北館)

TEL:06-6306-5041 FAX:06-6306-1470

E-mail: asyc@asyc-inc.co.jp

URL: <https://www.asyc-inc.co.jp/>

沖縄から アジアへ

沖縄未来創造プロジェクト

沖縄の未来の人材を創る
沖縄の未来の事業を創る

— 今やらねば、私たちは未来に禍根を残す —

O F C I

Okinawa Future Creation Institute

一般社団法人 **沖縄未来創造研究所**

〒111-0031 東京都台東区千束 1-6-1-905 TEL:03-5808-3663 FAX:03-5808-3669
<http://okinawa-mirai.org> e-mail:info@okinawa-mirai.org

医療法人 寿の会

首里城下町クリニック 第二
SHURI JOKAMACHI CLINIC

腎臓病・高血圧症・リウマチ・膠原病・糖尿病
循環器疾患・その他内科一般

医師 田名 毅・比嘉 啓
琉大医学科 四期生

第一クリニック TEL: 098-885-5000 FAX: 098-885-5007	第二クリニック TEL: 098-833-1001 FAX: 098-833-1006
--	--

ホームページ
<http://www.shuri-jc.jp>

祝 琉球大学同窓会会報「第42号」発刊

龍寶書道会

長 浜 瑞 凰(まさ子)

連絡先 (090-1941-3348)

 **ホテルロイヤルオリオン**

<http://www.royal-orion.co.jp/>

新中糖産業株式会社

代表取締役社長 上原 周夫

〒903-0103 沖縄県西原町字小那覇 628 番地 1
 TEL. (098) 945-3311
 FAX. (098) 835-8179

Reフレンズイメージキャラクター
とめる



同窓会幹事代行

『Reフレンズ』

同窓会したいなあ… と思ったら

専用TEL

0120-953-070

(受付時間 月～金 9:30～12:00 / 13:00～17:00)

メール

produce@salat.co.jp

同窓会のトータルプロデュース企業 株式会社 サラト



本 社 〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172 TEL.079-284-1380
東京支社 〒110-0016 東京都台東区台東4-18-7 シモジビル5F TEL.03-3832-6381
https://www.refriends.net/



株式会社グローバル BIM

BIM ソフトウェア (smartCON Planner) の販売・開発
BIM モデリング業務、BIM 施工図研修・教育全般

(沖縄 BIM センター)

沖縄県うるま市字州崎 14-25 沖縄 IT 津梁パーク 企業集積施設 3 号棟 1 階

TEL : 098-923-5990 FAX : 098-923-5991

URL : https://www.global-bim.com

一級建築士事務所：沖縄県知事第 166-3347 号

労働者派遣事業：派 13-310470



Global BIM®

smartCON
Planner
for ARCHICAD



施工計画を素早く視覚化
スピーディーな意思決定を支援



拓南製鐵株式会社

代表取締役会長 古波津 昇

代表取締役社長 八木 実

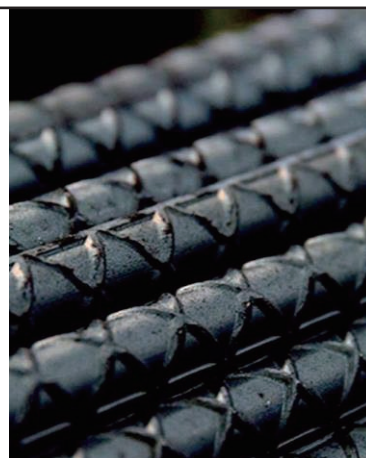
代表取締役副社長 大城 秀政 (琉大 33 期)



地域未来牽引企業

本社・中部事業所：沖縄市海邦町 3 - 2 6

石灰工場：名護市字安和 2 6 5 6 - 2



専門学校 大育グループ

専門学校 大育
大育理容美容専門学校
大育情報ビジネス専門学校
大育高等専修学校

歯科衛生士 / 調理師 / 製菓衛生師 / 美容師 / 理容師 / 簿記・会計 / 観光 / 留学生

Daiiku

総合案内

那覇市大道 77 (おもろまち駅近く)

☎ (098)-885-5311 (代)

おかげさまで OTV は

25 年連続平均視聴率



No.1





2018・2019 年度同窓会三役・名誉顧問・事務局長紹介



会長 幸喜 徳子

昭和 41 年 教育学部体育科卒 14 期
沖縄石油ガス（株）代表取締役会長



副会長 石川 清勇

昭和 47 年 法文学部商学科卒 20 期
沖縄県信用保証協会専務理事



副会長 増田 昌人

昭和 63 年 医学部医学科卒 36 期
琉球大学附属病院ガンセンター長



副会長 石川 正一

昭和 43 年 法文学部商学科卒 16 期
学校法人石川学園理事長



副会長 新城 勇

昭和 44 年 理工学部機械科卒 17 期
（有）ルートワン代表取締役社長



副会長 長浜 まさ子

昭和 45 年 教育学部初等教育科卒 18 期
元小学校校長



名誉顧問 岸本 正之

昭和 32 年 語学部英文科卒 5 期
岸本ファミリー・個人慈善基金（KFF）創設者



事務局長 仲田 洋一

昭和 54 年 法文学部史学科（地理）卒 27 期
前コザ高校校長

地元と ともに

コザ信用金庫

理事長 金城 馨

〒904-0031 沖縄市上地2丁目10番1号

TEL (098)933-1137(代表)

<http://www.kozashinkin.co.jp>

JAおきなわ銘柄推進協議会

沖縄
あぐー

伝統の味を
みなさまの食卓へ

南の島から
医食同源、
食の味から

県産食肉と消費者を信頼で結ぶ
株式会社 沖縄県食肉センター
〒901-1203 沖縄県南城市大里字大城 1927
TEL:(098)945-3029 FAX:(098)945-3742

SQF 認証取得 認証番号 31733

HACCP 認証
第 151・152・153・154 号
第 228・229・230・231 号

2018・2019 年度琉球大学同窓会役員

役職	氏名	卒業（期・年・学科）			役職	氏名	卒業（期・年・学科）		
会長	幸喜徳子	14	41	体育	評 議 員	真栄城 毅	24	51	法政
副 会 長	石川 正一	16	43	商学		大城 純市	24	51	法政
	新城 勇	17	44	機械		山田 稔	24	51	養学課程
	長浜 まさ子	18	45	初等教育		加賀美 英志	24	51	電気工学
	石川 清勇	20	47	商学		上原 徹	25	52	社会
	増田 昌人	36	63	医学		米盛 智恵子	26	53	養学課程
名誉顧問	岸本 正之	5	32	英文		翁 長 亨	26	53	電気工学
顧 問	富永 元順	2	29	政治		比嘉 正幸	27	54	短大部法経
	市村 嘉久	2	29	政治		幸家 秀男	28	55	法政
	安次富 長昭	2	29	美術工芸		大城 正人	28	55	法政
	比嘉 正幸	5	32	法政		当銘 恵友	28	55	商学
	赤嶺 健治	8	35	英文		蔵根 美智子	28	55	小学校教員養成
監査員	波平 正	23	50	商学		渡名喜 留美子	29	56	小学校教員養成
	仲本 喜一	28	55	経済		仲宗根 俊成	29	56	畜産
評 議 員	津留 健二	4	31	政治学及び経済		根路 銘三恵	30	57	保健
	友利 徹男	6	33	生物		平井 りい子	30	57	英文
	上原 政英	8	35	畜産		比嘉 梨香	31	58	社会
	島仲 玲子	11	38	初等教育		上原 修	31	58	社会
	当真 邦子	12	39	体育		大湾 知子	32	59	保健
	宮城 吉通	13	40	畜産		仲宗根 斉	34	61	電気工学
	儀保 博信	14	41	社会		山城 達彦	34	61	電子情報工学
	福里 重盛	14	41	化学		渡久山 秀治	35	62	農芸化学
	根川 富子	14	41	初等教育		久貝 博康	35	62	電気工学
	照屋 寛八	17	44	音楽		平岡 孝	36	63	経済
	照屋 由紀子	17	44	音楽		藏下 要	37	H1	医学
	仲松 鈴子	17	44	体育		大庭 達人	39	H3	農学
	奥 キヌ子	18	45	家政		前泊 美紀	44	H8	法政
	島袋 君子	20	47	体育		友利 直子	45	H9	経済
	松田 米雄	20	47	心理		新田 繁睦	57	H21	教員養成
	上原 正信	21	48	農学	役職	當 眞正 姫	46	H19	法科大学院
	玉城 きみ子	21	48	初等教育	事務局	仲 田 洋 一	27	S54	史学（地理）
	嶺井 圭子	23	50	体育					
	照木 勝明	23	50	短大部法経					
	宮城 重哲	24	51	法政					

同窓会活動を応援します！



琉球新報社

琉球大学OB一同

〒900-8525 那覇市泉崎1-10-3

☎（代）098（865）5111

Shinsei



新星出版株式会社

本社 〒900-0001 沖縄県那覇市港町2-16-1
（琉球新報開発ビル2F）

TEL:098-866-0741 FAX:098-863-4850

HP <http://www.s-syuppan.com>

ご案内

2020 年度「定期総会」のご案内

期 日 2020 年 7 月 18 日 (土) 12 時～
場 所 ホテルロイヤルオリオン 那覇市安里 Tel 098-866-5533
日 程 支部長会 12 時～13 時 30 分
定期総会 14 時～15 時
基調講演・シンポジウム 15 時 30 分～17 時 30 分
懇親会 18 時～19 時 30 分

基調講演・シンポジウム

テーマ 「沖縄の発展を担って・その 4」
～沖縄県漁業の現状と将来展望～

基調講演 西田 睦 氏 琉球大学学長
コーディネーター (予定) 富永 千尋 氏 琉球大学研究推進機構研究企画室特命教授
パネリスト (予定) 新里 勝也 氏 沖縄県農林水産部農政企画統括官
平安名盛正 氏 沖縄県農林水産部海洋技術センター所長
亀谷 幸夫 氏 沖縄県漁業協同組合連合会代表理事専務
平田 明則 氏 一般財団法人 沖縄県水産公社代表理事専務

同窓会会長・副会長・事務局員

会 長 幸 喜 徳 子
副会長 石 川 正 一 副会長 新 城 勇 副会長 長 浜 まさ子
副会長 石 川 清 勇 副会長 増 田 昌 人
事務局 長 仲 田 洋 一
書 記 喜 名 順 子

■ 会報第 42 号編集委員会

委員長／上 原 修
副委員長／玉 城 きみ子
委 員／島 仲 玲 子・当真 邦子
宮 城 重 哲・平 井 りい子
前 泊 美 紀・友 利 直 子
比 嘉 正 幸・盛 島 明 秀

■ 琉球大学同窓会会報第 42 号

編集発行 琉球大学同窓会
〒903-0213 沖縄県西原町字千原 1 番地
Tel:098-895-8039 Fax:098-895-8163
E-mail:dousou@jim.u-ryukyu.ac.jp
HP: http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/dousoukai/
印 刷 新星出版株式会社